

現代宗教研究

第48号

■巻頭言

はたして未来に希望はあるのか……………三 原 正 資

■第四十六回中央教化研究会議

基調報告 原発をこう考える～教区研究会議報告

仁部前崇 安芸栄祥 小屋嘉正 清水要教 浅野修章

基調講演 ゲンバツと立正安国……………三 原 正 資

全体会議（分科会報告）

■研究ノート

原発と教化学……………岩 田 親 静

寺院における災害対策（ICT）を考える……………中 村 龍 央

東日本大震災後の社会変化と宗教者の役割

～仏教の在り方、今宗教者に求められていることは何か～……………小 林 康 洋

被差別部落の起源に見る「旃陀羅が子なり」の一考察（Ⅱ）……………鶏 内 泰 寛

宗門内での布教戦力として見た寺庭婦人……………延 本 妙 泉

日蓮宗における海外開教の特徴とSGIの戦略……………川 口 智 徳

■ミニ講演

現代から見る石橋湛山……………早 川 誠

駆け出し宗教担当者から見た仏教界の常識・非常識……………宮 本 茂 頼

■平成二十五年度 第二十四回法華経・日蓮聖人・日蓮教団論研究セミナー

教団と原発一教団の意思表示を考える

日蓮宗と原発問題……………高 佐 宣 長

真宗大谷派と原発問題……………武 田 未来雄

曹洞宗と原発問題……………竹 内 弘 道

全日本仏教会と原発問題……………戸 松 義 晴

パネルディスカッション

■国内宗教研究Ⅰ プロジェクト報告

大石寺教学における本因妙論の検証……………小 瀬 修 達

平成26年 3 月

日蓮宗現代宗教研究所